



2019年4月26日

各位

会社名 株式会社関西みらいフィナンシャルグループ

代表者名 代表取締役兼社長執行役員 菅 哲哉

(コード番号 7321 東証一部)

2019年3月期 連結業績に関するお知らせ

2019年3月期の連結経常収益及び連結経常利益につきまして、前期実績値との比較において差異が生じる見通しとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、2019年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、業績目標との比較において差異が生じる見通しとなったため2019年4月5日に「2019年3月期 業績目標の修正に関するお知らせ」を公表させていただきましたが、本件による影響はございません。

記

1. 2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）連結業績の前期実績値との差異

(金額の単位：億円)

	経常収益	経常利益
前期実績 (A) (2018年3月期)	141	21
当期業績見通し (B) (2019年3月期)	1,925	165
増減額 (B-A)	+1,784	+144
増減率 (%)	+1,265.2	+685.7

2. 差異の理由

2019年3月期より、株式会社関西アーバン銀行ならびに株式会社みなと銀行を完全子会社化したことにより、連結経常収益及び連結経常利益が前期実績値と比較し、増収増益となる見通しとなったことによるものです。

以上

(注) 上記に記載した見通しについては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。